

きらめき

NEWS

VOL. 2 (2021. 12)



講師 上野 千鶴子さん
(認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長)

◇変えるのは私たち
若い女性は、ジェンダー平等意識を持っていきます。若い女性を育てた上の世代の女性も変わりました。世の中変わったなと思ったのは、年長の女性が、こんなことは自分たちの世代で終わりにしたい、次の世代に引き継がないようにしたいと言うようになったことです。

日本の女性学、ジェンダー研究のパイオニアとして有名な上野千鶴子さんによるオンライン講演会が、「やまぐちネットワークエコー」(山口市)の主催により、9/25に開催されました。(内容を要約してご紹介します。)

男女共同参画課題解決支援事業 「ともに生きる ともに輝く 変えるのは私たち!」

◇フェミニズムが変えたこと、変えられなかったこと
昨年でウーマンリブが始まって半世紀、この間フェミニズムが変えたことは、セクハラや不法行為、DV防止対策、痴漢の犯罪化、お茶くみ廃止などです。

一方で、変えられなかったことは、労働と経済、働き方に切り込めなかったことです。女性の雇用など、元からあった問題がコロナ禍で見える化し、DV相談件数や女性の自殺者が増加しました。

◇フェミニズムがこれから変えること
いくらか希望が持てるのが、刑法や民法の改正です。法と制度を変えるには、意思決定の場や政治家に女性が必要です。

今年、女性参政権行使75周年になります。「女性にも参政権を」と一生かけて頑張った市川房枝さんが「権利の上に眠るな」と、日本の女性に残され



男女共同参画課題解決支援事業を活用して、「やまぐちネットワークエコー」では、今回の講演会のほか、子育て世代へのアンケート調査や地域での活動家によるパネルディスカッション、グループワークを実施されます。

た痛恨の言葉です。参政権をゲットしたのに、被選挙権の行使が低いのです。
◇加害者にも被害者にも、そして傍観者にもならず
私は、「こんな世の中に誰がした」という思いから女性運動を始めました。女性が被害者であり続けることが、次の誰かにとっての加害者になるかもしれません。加害者にも被害者にもならない、そして傍観者にもなつてほしくないと思います。

講師・アドバイザーを囲んで学習してみませんか



当財団では、団体の皆さんの要望に応じて、講師・アドバイザーを派遣しています。

今回は、要望の多いNPO法人市民プロデュースの平田隆之さんが、子育て支援を中心に活動しているNPO法人に2回にわたって講師をされた研修をご紹介します。



☆1回目 (役員向け)

スタッフ研修に向けて開催された法人役員勉強会で、法人の現状認識と課題について講師をされました。役員とスタッフとの立ち位置の相違や、世代間・役職間での構えの相違、共通理解の場の必要性を中心に、理解を深める勉強会となりました。また、設立後10年余りで団体の硬直性も高まること参加者の中で認識されました。

☆2回目 (スタッフ向け)

スタッフ研修では、職員の年齢構成等の現状から、スタッフ総意による団体運営にシフトチェンジする必要性が、参加者間の共通認識となりました。その上で、グループワークを中心に、スタッフ各人の団体運営でのスタンスを明確にして共有しながら、自分で考えた今後の役割などの試案を作成し、全員で検討を行いました。

当財団では、組織運営、活動支援、男女共同参画、DV防止、女性の活躍の各分野の専門の講師・アドバイザーを登録しています。派遣にかかる経費は無料ですので、ぜひご活用ください。

山口きらめき財団をご支援ください

* 「ご寄付」のお願い

当財団では、多くの企業や県民の皆様からのご寄付により、幅広い分野の県民活動を支援しています。当財団へのご寄付に、ご協力をお願いいたします。

寄付の方法

手数料無料の専用の振込用紙でお振込みいただけます(振込用紙は当財団にご請求ください)

《助成した活動の紹介》

小学生と一緒に
水仙の球根植え付け
縄地々鼻振興会
(山陽小野田市)



* 「賛助会員」加入のお願い

当財団の取組を応援して下さる賛助会員を募集しています。ご協力をお願いいたします。

年会費 2,000円

申込方法

手数料無料の専用の振込用紙で会費をお振込みいただけます(振込用紙は当財団にご請求ください)

《財団の取組》



男性管理職セミナー



女性リーダー養成セミナー

■当財団へのご寄付や賛助会費は、寄付金として税の優遇措置を受けられます。詳細は、当財団へお気軽にお問い合わせください。

発行

“男女が共同して参画し、文化が薫り、県民活動が広がる”
公益財団法人 **山口きらめき財団**

〒753-0082
山口市水の上町1番7号 水の上庁舎2階
TEL 083-929-3600 FAX 083-924-9096
E-mail info@y-kirameki.or.jp



セミナー・イベント レポート

■高校生のための写真講習会(10月)

秋吉台国際芸術村で、三大写真賞の林忠彦賞受賞の写真家 藤岡亜弥さんを講師に迎え、部活動などで活動している高校生を対象に講習会を開催しました。

まず雨模様の秋吉台で思い思いに撮影し、翌日に全員の作品にコメントをいただきました。中には、深夜や夜明けの芸術村を撮影した作品を提出した生徒もおり、みんな熱心に取り組んでいました。



■県民活動参観日(11月)

地域で県民活動を進めていただいている県民活動推進委員が、下松市防災士会の活動「感染症対策を考慮した避難所運営ゲーム」を見学し、防災士会の皆さんと情報交換を行いました。

防災士会からは、行政から民間に防災活動をボランティアでは言いづらいので、間に入って普及啓発活動を行っていることや、会員の状況などについて情報をいただき、これを機に推進委員と連携を図っていききたいと話されていました。



■財団理事長表彰「きらめき賞」(10月)

県民活動の推進や男女共同参画社会の形成、文化芸術活動の振興に大きく寄与された団体に、村岡嗣政理事長から「きらめき賞」が授与されました。

○県民活動きらめき賞

あなるぐの会(1型糖尿病大人の会)(周南市)、Kananowa(下関市)、錦帯橋さくら守の会(岩国市)、長門市花と緑のまちづくり推進協議会(長門市)、認定NPO法人やまぐち発達臨床支援センター(防府市)、萩LOVE(萩市)、読み聞かせ「ぶっくっく」(下関市)

○男女共同参画きらめき賞

NPO 山口ヒメ倶楽部(宇部市)

○文化芸術活動きらめき賞

周南文化協会(周南市)



県民活動きらめき賞・文化芸術活動きらめき賞 男女共同参画きらめき賞

「助成金説明会」の開催

当財団では、助成事業の募集を例年の日程で準備を進めています。

募集に当たって説明会を開催しますので、お気軽にご参加ください。

助成事業の募集や説明会の日程等が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

○説明会の場所、日時

- ・柳井市/12月10日(金) 10:00~14:00
- ・周南市/12月22日(水) 18:30~21:00
- ・宇部市/1月19日(水) 19:00~21:00
- ・岩国市/1月30日(日) 9:00~15:00
- ・山口市/2月5日(土) 13:00~16:00
- ・防府市/未定
- ・萩市/未定
- ・下関市/未定



県民活動紹介

団体名 きたこうゆめ 北高夢ロード じっこういんかい 実行委員会(下関市)

—どのような活動をされていますか。

地域で唯一の高校「山口県立下関北高校」生徒の通学や学習を支援するため活動を始めました。生徒への雨傘・図書の貸し出しや、通学路にある空き店舗を活用した「ギャラリー夢ロード」で、美術作品の展示などを行っています。

—助成金をどのように活用されましたか。

地元在住作家による「尾瀨正美『にぎめ』表紙原画展」を開催しました。『にぎめ』は郷土誌で、原画はその後、地域内の施設を巡回して展示しました。

来年2月には、生徒の作品を展示する「北高成果展」を、当会が支援しながら生徒たちが作り上げます。終了後は、巡回展示することになっています。



家族みんなのフェスタ

「男女共同参画推進月間」(10月)を中心に、活動団体による実行委員会と当財団との共催で、家族みんなで楽しみながら男女共同参画を進めるイベントを開催しました。

県の中部と西部の2会場で開催したフェスタでは、ステージでの音楽演奏やダンス、ものづくりや手形・足形アートなどのワークショップのほか、男女共同参画に関するパネル展示なども行いました。

家族が一緒になってワークショップに取り組んだり、パフォーマンスを楽しんだりすることで、家族で協力し合うことの大切さや家族の絆を考えるきっかけとなるイベントとなりました。

防府会場

今回新たに、サンライフ防府とデザインプラザHOFUの2つの施設をスタンプラリーでつないで開催しました。

山陽小野田会場

2回目となる今回は、会場を広い山陽小野田市民館に移し、山口県立大学の学生ボランティアにも活躍していただきました。



手形・足形アート



昔あそび



ジャグリングショー



折り紙

「県民活動促進期間」(10~11月)に、県民活動への理解と参加促進を図るイベントを開催しました。

県民活動リレーイベント

県民活動団体が他の団体を巻き込みながら連続してイベントを繰り広げるリレーイベントを開催しました。

下関会場では、「勝山三山を守る会」が中心となって、勝山御殿跡で長府藩の藩邸だった御殿の紙芝居やクイズ、和太鼓演奏などが行われました。

また、岩国会場では、「まちの住民館「あかり」」が中心となって、錦帯橋周辺で、はた織り、和文化の基本所作、着物でお散歩などが行われました。



紙芝居「四王司山勝山御殿」(下関)



はた織り体験(岩国)



神楽



避難誘導体験ワークショップ

県民活動フェスタ

市民活動支援センターや県民活動団体と連携して、防府、萩、柳井の3会場で開催しました。

防府会場では、県民活動団体による神楽の上演、手話ダンス、避難誘導体験ワークショップなどを行いました。

また、萩会場では、ボランティア活動の講座を、柳井会場では、県民活動を紹介するパネル展示を行いました。